

志高錬成

～志を高く持ち、
よりよい成果を得るために、
粘り強く自分を鍛える～



令和8年 2月27日 11号

佐久市立浅科中学校 文責：俵

【学習のまとめ、学習だけじゃないまとめ】

雨上がりの早朝、太陽の日差しが暖かく感じました。教室前の畑には芽吹き景色が広がり、春へのエネルギーに満ちています。

2月16日、3学期期末テスト、第6回総合テスト、17日には技術家庭科のテストが実施されました。今年度最後の定期テストでした。とかく生徒の皆さんはもちろん、保護者の皆様にとってもテスト点にとらわれすぎることがあります。目標をどこに定めてどんな勉強をして、結果どうだったのか、ということを見直して、次の目標をまた定めていきましょう。3年生の皆さんはいよいよ本番の後期選抜試験を迎える気持ちを固



【3年生の教室掲示】

めていきましょう。1、2年生の皆さんは進級に向けて1年間の学習のまとめをする機会になればいいです。学校は教科学習を学ぶ時間が63%近くあるということです。だからこそ、先生方は授業改善に日々取り組んでいます。ですが、学校で学ぶことは教科学習だけでなくそれ以外の学びにも同等の価値があると考えています。

生徒の皆さん、人として大切な力、学力以外にも自分を支えてくれる力はどんな力だと思いますか。保護者の皆様、ご家庭でもそんなことについて話してみたいはかがででしょうか。その力を認めてもらうこと、その力を伸ばすことが中学生にとっては今後の大きな自信につながっていくことと思います。

生徒の皆さんには、春のエネルギーを十分に吸収しながら、3学期の終業まで学習以外でも自分がどんな成長ができるか挑戦していきましょう。



【学力向上タイムの様子】



【春の芽吹き、足下にホトケノザ】

【地域の皆様のご協力】

19日、今年度最後の浅科中学校コミュニティースクール推進委員会が行われました。コミュニティースクールは各学校に設置されている組織です。最終回の今回は、生徒の様子はもちろん、学校評価のまとめ、学力調査の結果や考察、職員の体罰調査、非違行為防止研修の取り組みなどを見ていただいています。地域の方から学校を見守っていただいたり、ご意見をいただいたりする大変貴重な機会となりました。

地域にはコミュニティースクール推進委員の皆様のほかにも、学校を見守り支えてくださっている方がたくさんいます。昨年度実施できなかった3年生の放課後学習会に、地域の方がボランティアで4回～9回に渡って学校に来てくださいました。毎週水曜日1時間、集中して学習に取り組む3年生の姿がありました。市から委託されて少年補導委員の方が浅科地区から選出され、市内の巡回やいじめ、登校支援の見守りなどにあたってくださっています。探究総合の学習では、区長さん、地域の事業者の皆様、社会福祉協議会の皆様はじめシニアクラブの皆様、市役所はじめ浅科支所の皆様、蓼科山の登山ガイドの方、長く天体観測に関わってくださる方など、今年度も多くの皆様に学習を支えていただきました。

改めて今年度、学校運営や生徒の皆さんの学習を支えてくださった皆様に感謝の気持ちです。ありがとうございました。来年度に向けて、保護者の方の中でも、学校の「見守り役」をしていただける方がいらっしゃいましたら、ぜひご協力いただければと思います。



【学校給食浅科センターに感謝】



3学期のはじめのランチレターにて「令和8年度から望月センターに統合されること」が改めて伝えられて、給食センターの皆さんの熱い思いを受け取ったところでした。浅科センターの給食をいただける日もあと12日となってしまいました。

今後、望月センターからの配送試運転（3月6日予定）、浅科センターに地域の食材を届けてくださった給食応援団の方の給食訪問（3月16日予定）があるとのことです。感謝の気持ちをこめて給食をいただきます。給食委員会の企画で、皆さんの感謝の気持ちもしっかり伝えられるといいです。

【お知らせ】3月1日、浅科公民館の「つどい」に、1、3年生の探究総合のパネル展示発表をさせていただきます。お時間があればぜひ公民館をご覧ください。